

荒天に負けず まつり楽しむ

第42回小平町産業まつり

8月26日に第42回小平町産業まつりがゆったりかん裏多目的広場で開催されました。

当日はあいにくの荒天にもかかわらず多くの方が来場し、小平産黒毛和牛のバーベキューや農水産物、加工品などの小平町のおいしい味覚を味わいました。

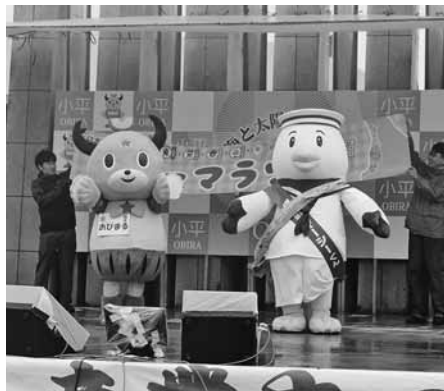
今年度は東京都小平市との姉妹都市締結40周年を迎え、小平市より津本裕子副議長を訪問団長とした小平市議団や小林正則小平市長らがご越しになり開催にあたりあいさつをされたほか、小平市のマスコットキャラクターのふるべーも来町されました。ステージではおびら麓龍太鼓や小平中学校吹奏楽部による演奏、歌謡ショーなどが行われ会場を盛り上げました。また、深川・留萌自動車道が平成31年度に全線開通することを記念してカウントダウンキャンペーンとして日本海オロロン街道リレーマラソンが行われ、おびまるから増毛町のマーシーくんへたすきが渡ると大きな拍手が送られました。

会場内ではピエロのぐっちゃんによるバルーンエンターテイメントやおえかきっこ・みゆによる似顔絵ペンダントコーナーが子どもたちの人気を集めていました。

まつりの締めくくりにはお楽しみ大抽選会や豊穰祈願もちまき大会が行われ、会場は荒天に負けず盛況を見せました。



子どもたちの人気を集めたピエロのぐっちゃん



日本海オロロン街道リレーマラソン
おびまる&増毛町のマーシーくん



東京都小平市訪問団紹介

新たに町の歩みを展示

熊の木彫りを 観光交流センターで展示

8月から観光交流センター2階展示室に林武志さんが作成した「熊の木彫り」が寄贈され、展示されています。

町における熊の木彫りの生産は昭和48年から昭和50年ころに小平町木彫工芸企業組合が地域振興のため、特産品の一つとして生産してまいりました。生産の軌道に乗った矢先、不運にも火災に遭い、熊の木彫りの生産は途絶えてしまいました。

これまでの展示室にはなかった新たな町の歩みの一端を知る資料となっております。



寄贈された熊の木彫り

姉妹都市40周年 友情深める

姉妹都市少年少女交歓交流

小平町と姉妹都市を結ぶ東京都小平市との少年少女交歓交流事業が、7月30日から8月3日まで小平市で行われました。

1年ごとにそれぞれの町を子どもたちが訪問し交流するこの事業は、昭和54年に始まり、今年で40回目を迎えました。

今年度は小平町の子どもたちが小平市を訪問し、小平市の子どもたちと共にブルーベリー採取体験や平櫛田中彫刻美術館を見学したほか、お互いの交流と小平市に対する理解を深めてまいりました。



ブルーベリー採取体験をする子どもたち